

四万十川のために今できること

Vol.

13

この1年間、四万十川の現状や私たちにできる取り組み等を紹介してきましたが、四万十川の環境問題に興味を持っていただけたでしょうか？

昨年度から、旧西土佐地域が主な管轄となる四万十川西部漁業協同組合が、川の浄化作用や伏流水の回復を目指し、試験的に河床掘削を実施しています。実施に先立って西土佐地区で説明会を行った際には、参加した方々から、「このままではアユ等の生物が減ってしまう。環境改善に向けて早く取り組んでほしい。」や「四万十川の環境問題は流域全体の課題であり、漁協と行政、流域住民も一緒に取り組んで行く必要がある。」など、たくさんの意見が出ました。



この河床掘削による環境改善の効果については、今後四万十川流域全体で共有し、国・県・流域市町や漁協、その他関係者等と連携し、流域全体の取り組みとなるよう進めてまいりますので、町民の皆さまも、美しい四万十川を未来に残すため、日々の生活の中でできる取り組みを続けていただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 企画課 四万十川振興室 ☎22-3124



外から見ると、今までの土佐大正駅と変わらないように見えますが、中に入ってみると、違う景色が広がります。中は木で統一されており、なんだかカフェに来た気分。これらの改裝作業は、西村さんをはじめとする協力隊や、役場職員が、地元の大工さんに教えてもらいながら完成させたそう。もともとあったトイレの案内など新しいものに作り変えました。

リノベーションで、新しい土佐大正駅に

before



after



before



after



出店者募集中！！

駅ナカレンタル売店は出店者を募集しています。

詳しくは、大正地域振興局 ☎0880-27-0111にご連絡ください。

連載

No. 17



もっと
知ろう！文化的施設のこと

移動図書館車が走り始めます！！



令和6年度
開館予定

◆ はじまっています！「文化的施設サービス計画」➡

広域なまち全体にひらかれ、各地域をつなぎます！

町立図書館では、昨年の夏頃から移動図書館車の製作を進めてきており、2月15日に納車されました。車のデザイン（イラスト）は、絵本作家として有名な「ヨシタケシンスケ」さんです。「ヨシタケシンスケ」さんデザインの移動図書館車は、**四万十町が“日本初”！！**

この移動図書館車は、軽四トラックを改造したもので、約500冊の本を運ぶことができます。四万十町には狭い道も多いため、軽自動車タイプの移動図書館車となっています。車体の左右にある扉を開けると選りすぐりの本が並んでいて、皆さんはそれを直接手に取り、選ぶことができます。もちろん、気になった本はそのままお借りいただけます。町の“移動する小さな図書館”として、図書館（後の文化的施設）から遠い地域の皆さんへ本をお届けします。

移動図書館車は、4月からの巡回となります。具体的な巡回スケジュールや利用方法などについては、町立図書館から改めてお知らせします。

出発式

【日時】4月4日（火）14：00～ ※15分程度
【会場】四万十町立図書館（本館）



4月から巡回します

「移動図書館車」や「出発式」に関するお問い合わせは…
町立図書館（本館）：☎0880-22-5000までお願いします

「四万十町文化的施設」ビジョン

まちの文化が流れ、ひとにひらかれ、ひとが集まる 四万十駄場

お問い合わせ先
企画課 文化的施設整備推進室
☎22-3124